

所管課	都市建設部公園緑地課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第1章 環境調和都市		02 公園・緑地		02 緑を保全し増やす											
	事業：緑地整備事業										整理番号	0250				
目的	市街地における自然や緑が減少している状況のなかで、残された貴重な樹林地の保全と活用を図り、都市緑地の修景整備を実施する。															
目標	美加の台第10緑地の一部を住民と協働で整備、管理をする。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		1,500		コスト情報・評価	総コスト (千円)		24,344		総合評価 B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		1,500		内訳	事業費		1,500		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		3,174		有効性		B			
		地方債		0			公債費		19,670		現在の担い手の人数が少なく、対象地が相当広いことから、完了するには相応の年数がかかる。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		216							
							世帯あたり(円)		516							
	評価理由															
貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	公園、緑地の整備については、市民協働はよく馴染む。										
今後の方向性	対象地が広く、長期に渡って植栽する必要があることから、担い手である地元住民の多数の参加を要請していく。															

事業優先順位		1		細事業:緑地整備事業										整理番号		02	
目的		市街地における自然や緑が減少している状況のなかで、緑地の保全と整備を促進する。															
目標		美加の台第10緑地の一部を住民と協働で整備、管理を行う。															
事業実施主体		協働・委託		事業開始年度		昭和57年度以前		根拠法令									
事業費・財源	事業費内訳	事業費(決算額)(千円)		平成24年度		比較		コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度		比較				
		一般財源		1,500					24,344								
		国府支出金		1,500					1,500								
		地方債		0					3,174								
		その他特定財源		0					19,670								
				0					216								
				0					516								
				0					0.40								
				0					0.00								
		今後の方向性		対象地が広く、長期に渡って植栽する必要があることから、担い手である地元住民の多数の参加を要請していく。													
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者		緑地近隣住民、自治会等								
	A		A		B		対象者										

事業：緑地整備事業

1. 美加の台第10緑地整備事業

美加の台第10緑地は、13.87haを有し、寺ヶ池公園よりも広く本市都市緑地でも最大面積を誇る。また、同団地のほぼ中央に位置し、遠く神戸六甲山までの眺望が望め、緑豊かな同団地のシンボルとなっていたが、当初開発者により植栽されたマツがマツクイムシにより全滅し、緑地機能が低下しているのが現状である。

このような状況の中、地元での植栽の機運が高まり、協働事業提案制度※に応募され採択されたものであり、地元の連合自治会傘下の植樹実行委員会が中心となって平成24年度から美加の台自治会連合会、森林ボランティアトモロス、大阪府森林組合南河内支店、(公財)河内長野市公園緑化協会、河内長野市の5者の協働事業として植栽事業を実施した。



※ 協働事業提案制度

…市民公益活動の専門性や柔軟性等を活かした事業の提案を公募し、市民と市が協働することで、地域や社会の課題の効果的・効率的な解決を図るとともに、市行政への住民参加の促進を図り、暮らしやすい地域社会を実現していくための制度。

細事業：緑地整備事業

1. 委託の内訳

(1) 美加の台第10緑地整備業務

項 目	金 額 (円)	備 考
挿し木講習会資材	14,000	
植栽等用具保管倉庫	179,000	
階段設置用資材	124,000	
植栽用資材	158,000	
植栽用肥料	189,000	
散水用資材	39,000	
緑化講習会講師謝礼	20,000	
間伐(50本)	760,000	
雑費	17,000	
合 計	1,500,000	

1. 事業の経過

美加の台第10緑地整備事業の実施については、参画している5者による会議(5者会議)を6回開催し、植栽計画を立案し、平成24年度においてサクラ112本の植栽を実施した。また、準備として、次年度以降の植栽用の苗木養成のための挿し木講習会、斜面での作業を安全に実施するための階段設置、階段の資材調達のための雑木の伐採等を実施した。